

資料 5 .

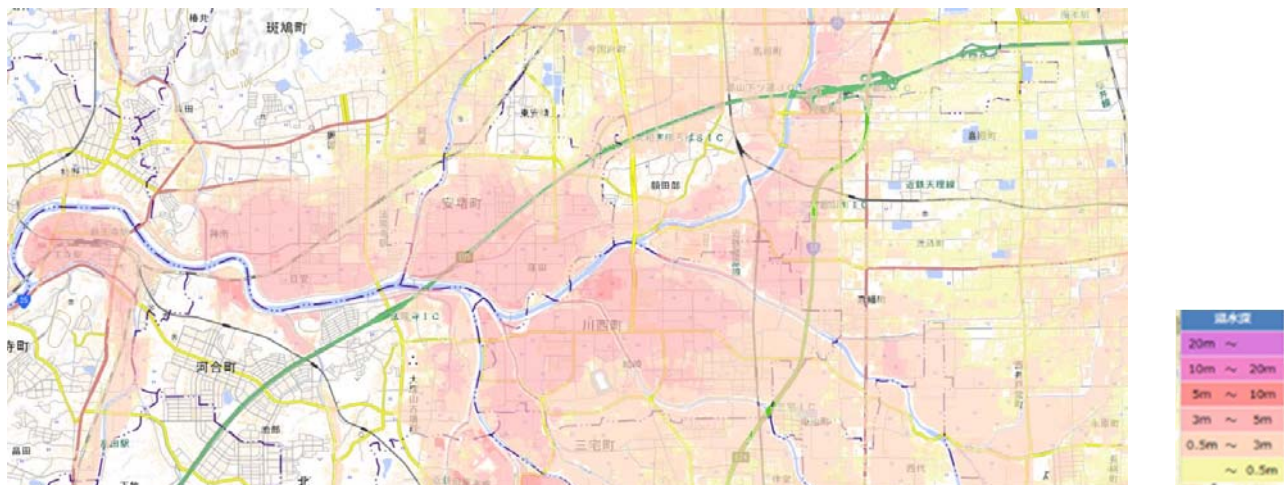
**多段階の浸水想定図、水害リスクマップ
の紹介及び検討状況について**

多段階の浸水想定図、水害リスクマップの紹介及び検討状況について

浸水想定図と水害リスクマップについて

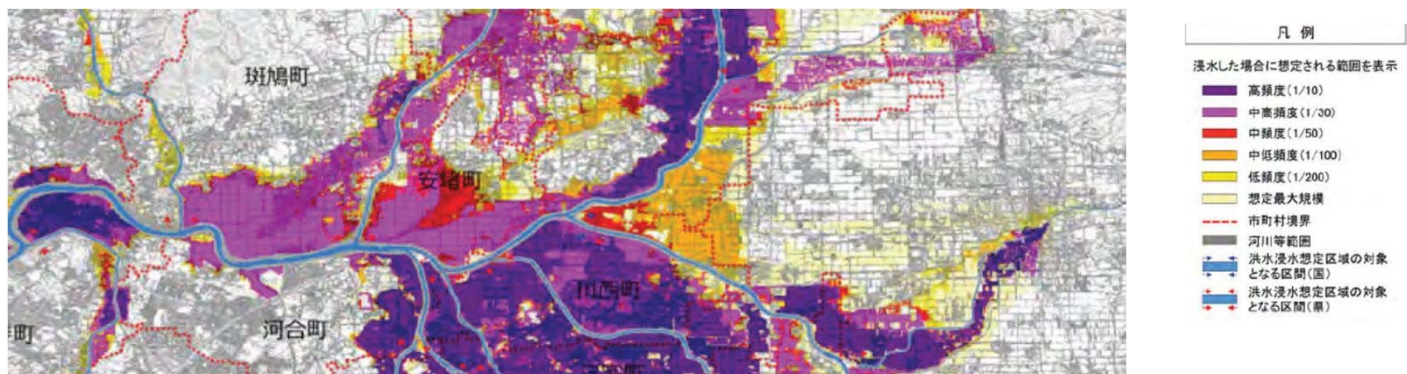
○奈良県では、これまで水防法に基づき住民等の迅速かつ円滑な避難に資する水害リスク情報として想定最大規模降雨を対象とした「洪水浸水想定区域図」を作成し、公表してきた。

洪水浸水想定図
(大和川水系)



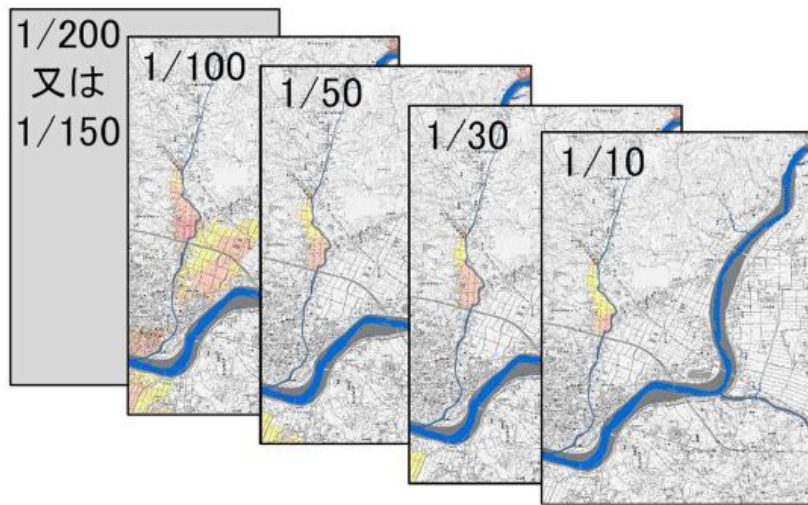
○今後は、これに加えて、土地利用や住まい方の工夫の検討及び水災害リスクを踏まえた防災まちづくりの検討など、流域治水の取組を推進することを目的として、発生頻度が高い降雨規模の場合に想定される浸水範囲や浸水頻度を明らかにするために、「水害リスクマップ」を作成・公表し、水害リスク情報の充実を図る。

水害リスクマップ
(大和川水系)



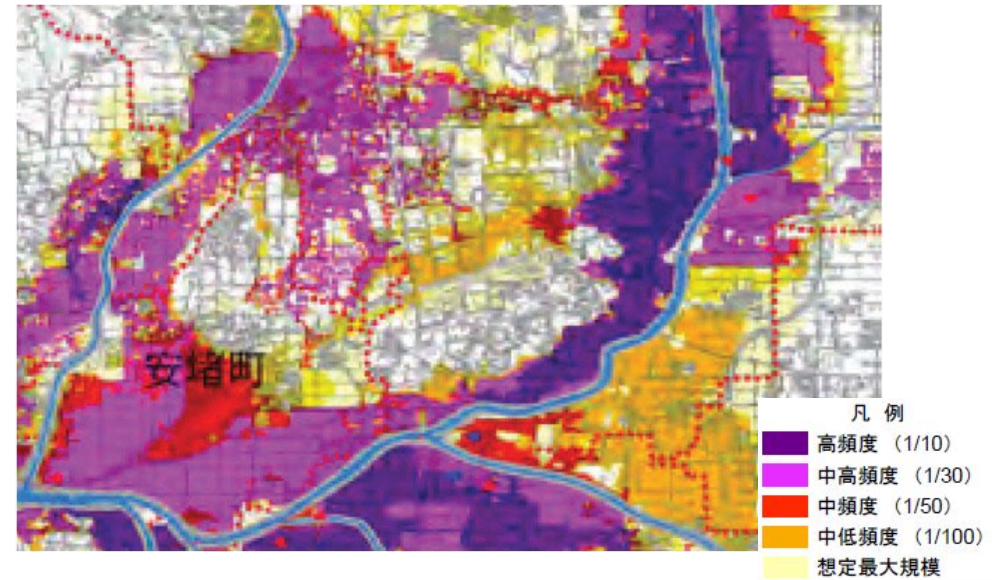
多段階の浸水想定図と水害リスクマップについて

○水害リスクマップは、多段階の浸水想定図を重ね合わせて浸水範囲と浸水頻度を図示したものである。



多段階の洪水浸水想定図

高頻度から中頻度で発生する降雨規模毎(年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100、1/150 又は1/200)に作成した浸水想定図。



水害リスクマップ

多段階の浸水想定図を重ね合わせ、浸水深毎(0.0m以上、0.5m以上(床上浸水)、3.0m以上(1階居室浸水))に、その高さの浸水が発生する頻度を表した図面。

活用例

- ・事前に土地の水害リスクを把握し、防災まちづくりや企業立地等の参考。
- ・水害リスクの意識向上。
- ・10～50年に1度の雨量という、従来のハザードマップと比べてより身近な規模の災害リスクをカバー。
- ・立地適正化計画における防災指針の検討・作成への活用

など

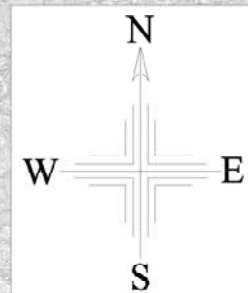
水害リスクマップの検討状況について

- 大和川水系にある水位周知河川の水害リスクマップについて、現況河道における多段階の浸水想定区域図及び水害リスクマップを5月下旬～6月上旬頃に公表予定
- 大和川流域以外の水位周知河川の水害リスクマップについても、現在作成中

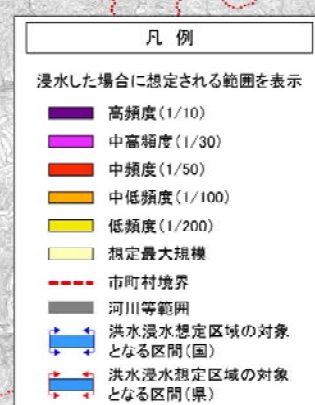
■多段階の浸水想定区域図及び水害リスクマップ検討状況

対象河川	河道条件	作成状況	公表予定
水位周知河川(大和川水系) 以下の18河川 (大和川(初瀬川)、寺川、飛鳥川、米川、 葛下川、高田川、葛城川、曽我川、高取川、 布留川、竜田川、富雄川、秋篠川、地蔵院川、 佐保川、岩井川、高瀬川、能登川)	現況河道	済	5月下旬 ～6月上旬頃 大和川減災対策協 議会後(書面開催) 奈良県HPにて公表 予定

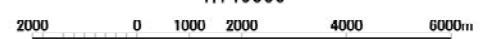
浸水が想定される範囲を表示



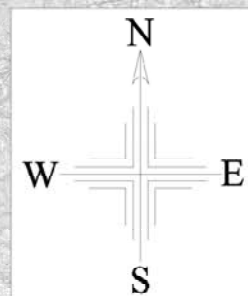
- 1 説明文
- (1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率 $1/10$ 、 $1/30$ 、 $1/50$ 、 $1/100$ 、 $1/200$ の頻度により浸水し、場合によっては想定される多額の浸没被害回避を重んじられたものであり、年超過確率ごとの浸没可能被害水深を示す。図中の河川等は浸没被害範囲等の態様状況と動態を示す。
- (2) この水害リスクマップは、現在の河川等による浸没被害範囲の態様状況と動態を示す。年超過確率 $1/100$ 年、1年に1回の浸没を超える浸水が発生する浸水が発生する確率が $1/10(10\%)$ 年、年超過確率 $1/30$ 年、1年に1回の浸没を超える浸水が発生する確率が $1/30(3.3\%)$ 年、年超過確率 $1/50$ 年、1年に1回の浸没を超える浸水が発生する確率が $1/50(2.0\%)$ 年、年超過確率 $1/100$ 年、1年に1回の浸没を超える浸水が発生する確率が $1/100(1.0\%)$ 年、年超過確率 $1/200$ 年、1年に1回の浸没を超える浸水が発生する確率が $1/200(0.5\%)$ 年の頻度に伴う浸水により対象箇所周辺に相当した場面の状況やシミュレーションにより算出されたものである。
- (3) このシミュレーションの実施においては、支川の決壊による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していない。また、前述にある降雨や河道条件、地盤条件等によってもシミュレーションの結果は異なり、また一方でこのシミュレーション結果で示すもの、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸没深度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない区域においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、近世における土地利用の歴史を基とし、実施しているため、各種計画立案・計画・事業効果を明示するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
- (4) 想定最大規模の水災範囲は、国管理河川と市管理河川において waterproof に基づき指定公表したものを重ね合わせ表示しているため、河道形状及び地形条件が異なります。
- 2 基本事項等
- (1) 公表年月日 令和 年 月 日
- (2) 作成主体 奈良県土木マネジメント部河川整備課
- (3) 対象となる河川 奈良県内の国管理河川及び奈良県管理河川（美濃川） 図示
- (4) 河川の名称と河川経路 規模及び河川により異なる
- (5) 河川名称 概況
- (6) 国管理河川 奈良市、大和郡田原市、大和郡山田市、天理市、橿原市、井井市、柳井市、生駒市、香芝市、葛城市、宇陀市、宇都町、宇都町、安堵町、川西町、三宅町、田原市、高取町、明日香村、王寺町、広陵町、河合町、上牧町、大宮町、三郷町
- ※この水害リスクマップは洪水法に基づき作成されたものではありません。



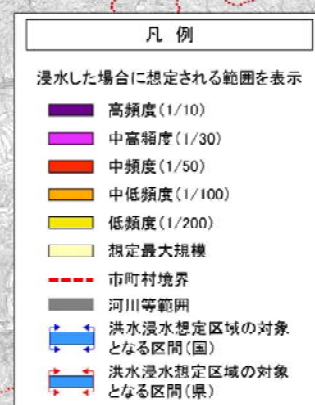
1:140000



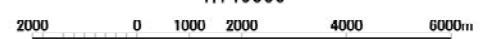
浸水深 50 cm (床上浸水相当) 以上の浸水が想定される範囲を表示

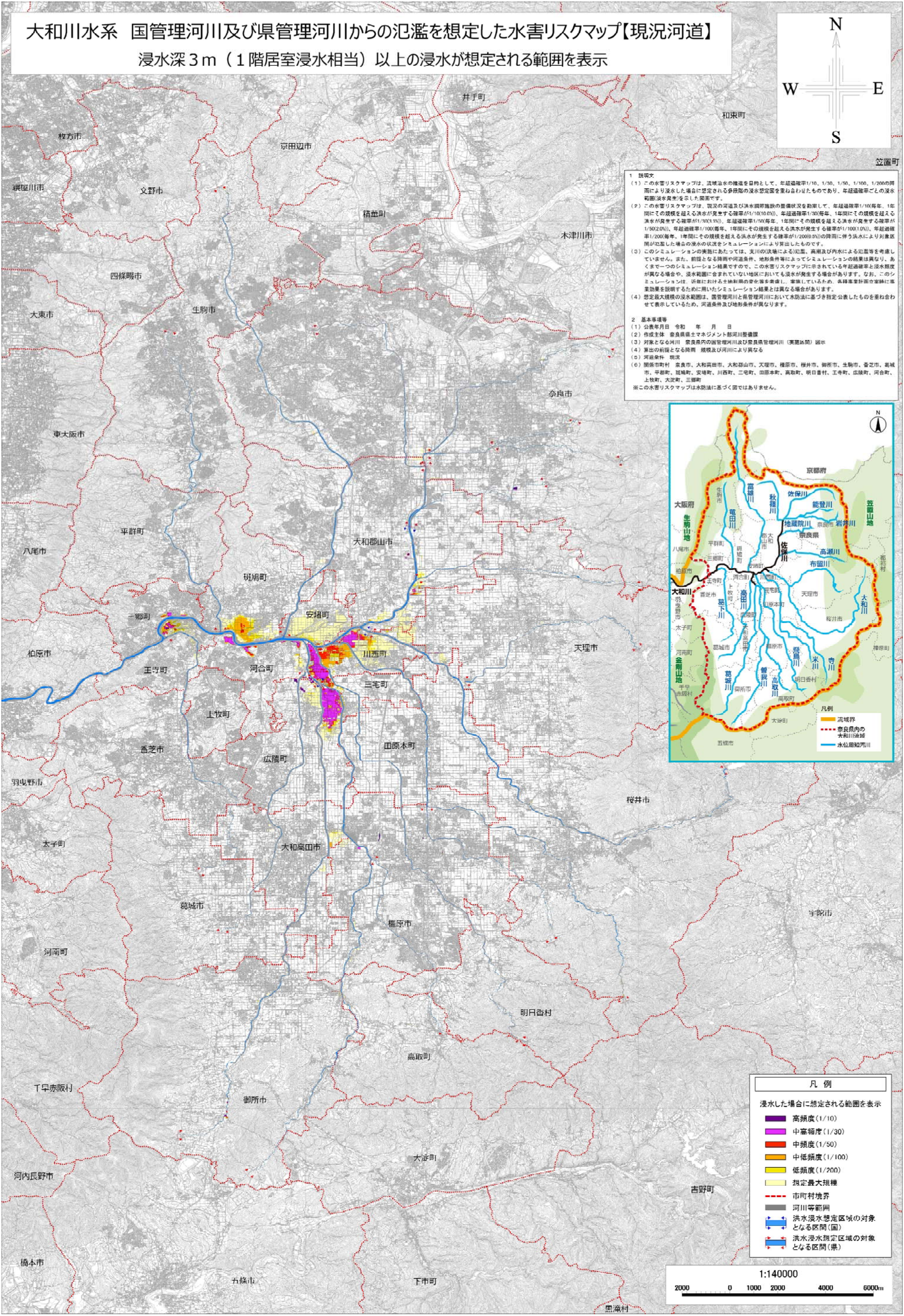


- 1 説明文
- (1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目標として、年超過確率 $1/10$ 、 $1/30$ 、 $1/50$ 、 $1/100$ 、 $1/200$ の頻度により浸水し、場合によっては想定される多額の浸没被害回避を重んじられたものであり、年超過確率ごとの浸没可能被害水準を示す。視覚的に可視化する浸没被害回避策の進捗状況や動向を、年間超過確率 $1/100$ 年、1/200年にこの浸没を超える洪水が発生する確率が $1/10(10\%)$ 年、年超過確率 $1/30$ 年、1/50年にこの浸没を超える洪水が発生する確率が $1/(30)(3\%)$ 年、1/100年にこの浸没を超える洪水が発生する確率が $1/(100)(1\%)$ 年、年超過確率 $1/200$ 年にこの浸没を超える洪水が発生する確率が $1/(200)(0.5\%)$ 年である。
- (2) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、高潮及び内水による氾濫等も考慮されている。また、前述した降雨時や道路条件、地味条件等によってシミュレーションの結果は異なり、また一方でこのシミュレーション結果だけでは、この水害リスクマップに示されていても年超過確率と浸没規模が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない区域においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、近世における土地利用の変化等を考慮せず、実施したため、各種計画立案・効果検証成果を踏まえた上で用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
- (3) 想定最大規模の水災範囲は、国管理河川と市管理河川において waterproof に基づき指定公表したものを重ね合わせ表示しているため、河道形状及び地形条件が異なります。
- 2 基本事項等
- (1) 公表年月日 令和 年 月 日
- (2) 作成主体 奈良県土木マネジメント部河川整備課
- (3) 対象となる河川 奈良県内の国管理河川及び奈良県管理河川（美濃川）図示
- (4) 河川の分類と河川別 規模及び河川により異なる
- (5) 河川名称 概況
- (6) 国管理河川 奈良市、大和郡田原市、大和郡山田市、天理市、橿原市、井手町、柳井市、生駒市、香芝市、葛城市、平群町、斑鳩町、大塔町、安堵町、川西町、二宅町、田原町、高取町、明日香村、王寺町、広陵町、河合町、上牧町、大宮町、三郷町
- ※この水害リスクマップは防水法に基づき作成されたものではありません。



1:140000



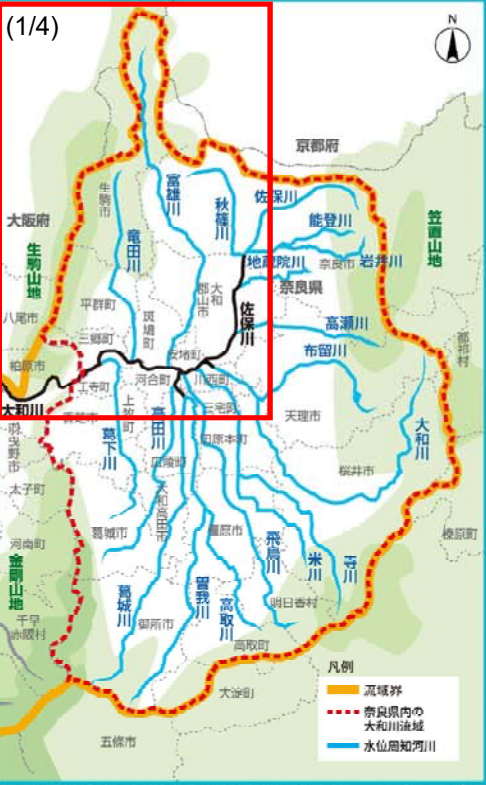


大和川水系 国管理河川及び県管理河川からの氾濫を想定した水害リスクマップ【現況河道（1/4）】

浸水が想定される範囲を表示



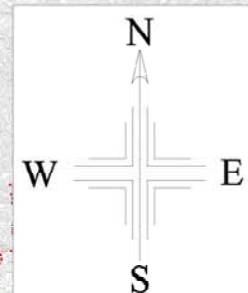
- 1 説明文
- (1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100、1/2000の降雨により浸水した場合に想定される多雨期の洪水型氾濫国を重畳させたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲(浸水発生)を示した図面です。
- (2) この水害リスクマップは、現況の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/10(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10(10.0%)、年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3.3%)、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2.0%)、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1.0%)、年超過確率1/2000(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/2000(0.05%))の降雨に伴う洪水により対象区域が想定した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
- (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による1)決壊、高瀬及び内水による2)高瀬等を考慮していません。また、前線となる降雨や前線等、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで、このシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水範囲が異なる場合、河床断面に合致していない地域においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、決壊に付ける土地利用の変化等を考慮し、実施しているため、各種事業計画立案時に事業進捗を予測するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
- (4) 洪水最大規模の浸水範囲は、国管理河川と県管理河川において水防法に基づき指定されたものを重畳させて表示しているため、河道条件及び地形条件が異なります。
- 2 基本事項等
- (1) 公表年月日 令和 年 月 日
- (2) 作成主体 奈良県国土管理・建設部河川課
- (3) 対象となる河川 奈良県内の国管理河川及び奈良県管理河川(実施区域) 国示
- (4) 算出の前提となる降雨 規模及び河川により異なる
- (5) 河道条件 現況
- (6) 関係市町村 奈良市、大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、桜井市、御所市、生駒市、香芝市、葛城市、平群町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原町、高取町、明日香村、王寺町、広陵町、河合町、上牧町、大淀町、三郷町
- ※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。



- 凡例
- 浸水した場合に想定される範囲を表示
- 高頻度(1/10)
 - 中高頻度(1/30)
 - 中頻度(1/50)
 - 中低頻度(1/100)
 - 低頻度(1/200)
 - 想定最大規模
 - 市町村境界
 - 河川等範囲
 - 洪水浸水想定区域の対象となる区間(国)
 - 洪水浸水想定区域の対象となる区間(県)



浸水が想定される範囲を表示



南山城村

和束町

井手町

精華町

木津川市

1 説明文

(1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率 $1/10$ 、 $1/30$ 、 $1/50$ 、 $1/100$ 、 $1/200$ の順により減少した場合には想定される多額の浸没想定額を重ね合わせるものもあり、年超過確率ごとの浸没想定水発生量を示し、図面する。

(2) この水害リスクマップは、浸没のリスク及び洪水範囲施設の整備状況を勘案して、年超過確率 $1/100$ 毎年、1区画ごとの規模を超える浸没が発生する確率が $1/100$ 以下、年超過確率 $1/300$ 毎年、1区画にその規模を超える浸没が発生する確率が $1/300$ 以下、年超過確率 $1/500$ 毎年、1区画にその規模を超える浸没が発生する確率が $1/500$ 以下、年超過確率 $1/1000$ 毎年、1区画にその規模を超える浸没が発生する確率が $1/1000$ 以下、年超過確率 $1/2000$ 毎年、1区画にその規模を超える浸没が発生する確率が $1/2000$ 以下となるように算出している。

(3) このコミュニケーションの趣旨においては、実川の状況による影響、高潮津波内水による浸没等を考慮していません。また、前述した範囲河川浸没、地形条件等によるコミュニケーションの結果は異なり、あくまでもこのシミュレーション結果で示すので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸没水の発生する場合は、浸水範囲に含まれていない地域においても浸没が発生する可能性があります。なお、このコミュニケーションは、近江における土木地産利活用推進を推進し、実施してため、各関係機関が相互に密に協力関係を構築するのにも利用したシミュレーション結果と異なる場合もあります。

(4) 想定浸没規模の浸没範囲、管理河川上り管理河川下りにおいて水防法に基づき指定・公表したものを合わせて示していること、河道条件及び地質条件が異なること。

2 基本事項等

(1) 公表年月日 令和 年 月 日

(2) 作成主体 奈良県県土マネジメント部河川整備課

(3) 対象となる河川 奈良県内の管理河川及び奈良県管理河川（美濃川）図示

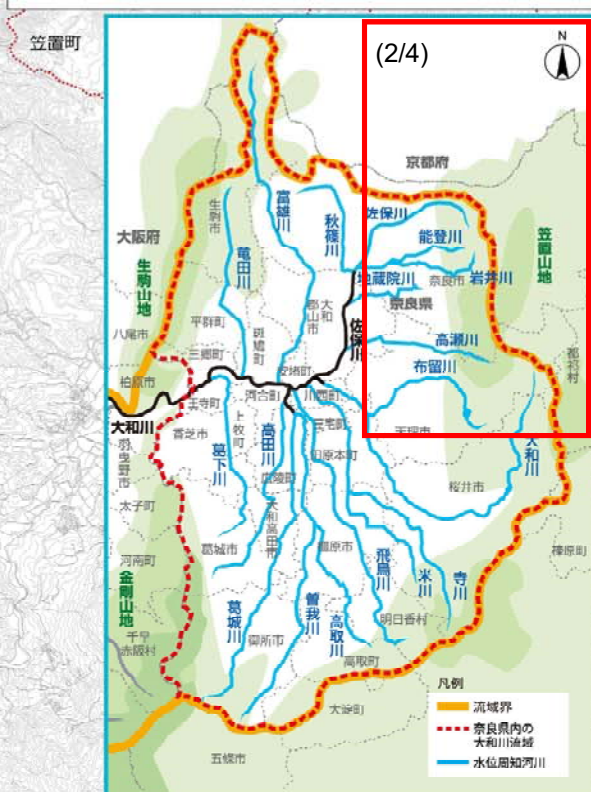
(4) 算出の前記と異なる箇所 規模及び河川により異なる

(5) 河況条件 河況

(6) 関係市町村 奈良市、大和郡田原市、大和郡山田市、橿原市、桜井市、御所市、生駒市、香芝市、葛上村、平群町、斑鳩町、高市町、川西町、三宅町、田原市、高取町、明日香村、王寺町、広陵町、河合町、上牧町、大宮町、三郷町

※この水質より水質基準は水防法に基づく値ではありません。

※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。



(2/4)

①

奈良市

山添村

大和郡山市

天理市

凡 例

浸水した場合に想定される範囲を表示

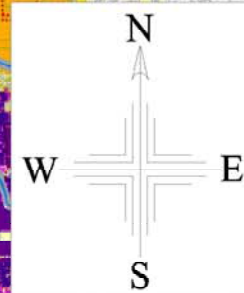
-  高頻度 (1/10)
-  中高頻度 (1/30)
-  中頻度 (1/50)
-  中低頻度 (1/100)
-  低頻度 (1/200)
-  想定最大規模
-  市町村境界
-  河川等範囲
-  洪水浸水想定区域の対象となる区間(国)
-  洪水浸水想定区域の対象となる区間(県)

1:75000



大和川水系 国管理河川及び県管理河川からの氾濫を想定した水害リスクマップ【現況河道（3/4）】

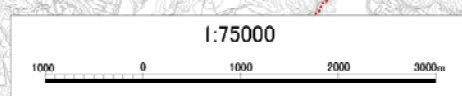
浸水が想定される範囲を表示



- 1 説明文
- (1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100、1/2000の降雨により浸水した場合に想定される多雨期の洪水型高水国を基に作成されたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲(浸水発生)を示した図面です。
 - (2) この水害リスクマップは、現況の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/10(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10(10.0%)、年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3.3%)、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2.0%)、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1.0%)、年超過確率1/2000(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/2000(0.05%))の降雨に伴う洪水により対象区域が想定した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 - (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による決壊、高潮及び内水による浸水等を考慮していません。また、前掲となる降雨や河川等、地盤条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで、このシミュレーション結果です。この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水範囲が異なる場合、河川敷内に含まれていない地域においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、治水に付する土地利用の変化等を考慮し、実施しているため、各種事業計画立案時に事業影響を予測するために用いたシミュレーション結果と異なる場合があります。
 - (4) 洪水発生時の浸水範囲は、国管理河川と県管理河川において水防法に基づき指定されたものを基に作成されています。河川条件及び地形条件が異なります。
- 2 基本事項等
- (1) 公表年月日 令和 年 月 日
 - (2) 作成主体 奈良県土木マネジメント部河川整備課
 - (3) 対象となる河川 奈良県内の国管理河川及び奈良県管理河川(実施区域) 国示
 - (4) 算出の前提となる降雨 規模及び河川により異なる
 - (5) 河川条件 現況
 - (6) 関係市町村 奈良市、大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、桜井市、御所市、生駒市、香芝市、葛城市、平群町、斑鳩町、川西町、三宅町、田原町、高取町、明日香村、河合町、上牧町、大淀町、三郷町、五條市
- ※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。

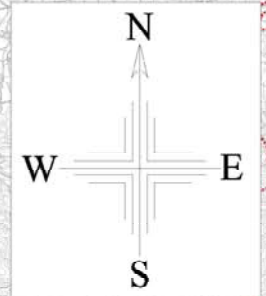


- 凡例
- 浸水した場合に想定される範囲を表示
- 高頻度(1/10)
 - 中高頻度(1/30)
 - 中頻度(1/50)
 - 中低頻度(1/100)
 - 低頻度(1/200)
 - 想定最大規模
 - 市町村境界
 - 河川等範囲
 - 洪水浸水想定区域の対象となる区間(国)
 - 洪水浸水想定区域の対象となる区間(県)



大和川水系 国管理河川及び県管理河川からの氾濫を想定した水害リスクマップ【現況河道（4/4）】

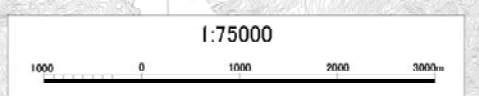
浸水が想定される範囲を表示



- 1 説明文
- (1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100、1/200の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定区域を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲(浸水想定区域)を示した図面です。
 - (2) この水害リスクマップは、現況の河道及び治水関係施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/10(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10(10.0%)、年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3.3%)、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2.0%)、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1.0%)、年超過確率1/200(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/200(0.5%)の降雨に伴う洪水により対象区域が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 - (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の状況による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまでも一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水範囲が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、近年における土地利用の変化等を考慮し、実施しているため、各種事業計画や審判に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
 - (4) 想定最大規模の浸水範囲は、国管理河川と県管理河川において水防法に基づき指定公表したものを重ね合わせて表示しているため、河道条件及び地形条件が異なります。
- 2 基本事項等
- (1) 公表年月日 令和 年 月 日
 - (2) 作成主体 奈良県国土マネジメント部河川整備課
 - (3) 対象となる河川 奈良県内の国管理河川及び県管理河川(美濃川間) 図示
 - (4) 算出の前提となる降雨 規模及び河川により異なる
 - (5) 河道条件 現況
 - (6) 関係市町村 奈良市、大和高田市、大和郡山田、天理市、橿原市、桜井市、御所市、生駒市、香芝市、葛城市、平野町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原町、高取町、明日香村、王寺町、広陵町、河合町、上牧町、大淀町、三郷町
- ※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。



- 凡 例
- 浸水した場合に想定される範囲を表示
- 高頻度(1/10)
 - 中高頻度(1/30)
 - 中頻度(1/50)
 - 中低頻度(1/100)
 - 低頻度(1/200)
 - 想定最大規模
 - 市町村境界
 - 河川等範囲
 - 洪水浸水想定区域の対象となる区間(国)
 - 洪水浸水想定区域の対象となる区間(県)



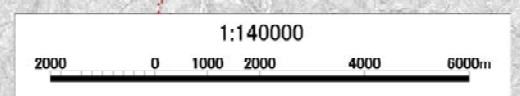
大和川水系 国管理河川及び県管理河川の浸水想定図（1/10規模降雨）【現況河道】



- 1 説明文
- (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、毎時過剰率1/10(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10(10.0%)の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
 - (2) この浸水想定図は、既往の河況及び治水施設等の整備状況を勘案して、毎時過剰率1/10(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10(10.0%)の降雨に伴う洪水により対象となる河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 - (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河況条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、浸水想定域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合は想定される水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、近年における土地利用の変化等を考慮し、実施しているため、各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- (1) 公表年月日 令和 年 月 日
 - (2) 作成主体 奈良県農林水産部河川整備課
 - (3) 対象となる河川 奈良県内の国管理河川及び奈良県管理河川(実施区間) 図示
 - (4) 算出の前提となる降雨 毎時過剰率1/10
 - (5) 河況条件 現況
 - (6) 関係市町村 奈良市、大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、桜井市、御所市、生駒市、香芝市、葛城市、平群町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原本町、橿原市、明日香村、高取町、大淀町、吉野町、下市町、黒滝村
- ※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。



- 凡例
- 浸水した場合に想定される水深(ランク別)
- 10.0m以上の区域
 - 5.0~10.0m未満の区域
 - 3.0~5.0m未満の区域
 - 0.5~3.0m未満の区域
 - 0.5m未満の区域
 - 市町村境界
 - 河川等範囲
 - 洪水浸水想定区域の対象となる区間(国)
 - 洪水浸水想定区域の対象となる区間(県)



① ②の浸水状況は、流域治水の推進を目的として、毎年度基準 $1 \sim 3$ 0(当年、1年)間にその標準が拡大され洪水が発生する確率は $1 \sim 3$ 0(3%)の超過し方により設計した場合に想定される、浸水範囲と浸水深度を示した図面である。

③ ④の浸水状況は、根拠の河川及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、毎年標準 $1 \sim 3$ 0(当年、1年間)との関係を超えて洪水が発生する確率が $1 \sim 3$ 0(3%)の超過し方より汎用により対象となる河川が認められ場合の浸水の状況とモニタリングによって算出されたものである。

⑤ このモニタリングの結果にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮して行われる。また、前述のとおり河川や河床条件、地形地帯等についてはモニタリングの結果は異なり、河川等のモニタリングを実施しない場合は、浸水範囲の内に含まれている区域においても浸水が発生する場合や想定される浸水深の異なる浸水範囲となる場合がある。なお、このモニタリング結果は、毎年における土地利用の変化等を考慮し、実施しているため、各種事業計画立案時に事業効果を図明するために必要とするモニタリング結果とは異なる場合がある。

2 基本事項等

(1) 公表年月日 令和 年 月 日

(2) 所在地 奈良県興山でヤギランド河川川原郷

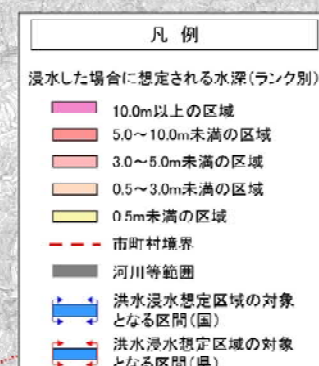
(3) 対象となる河川 奈良県河川管理官河川奈良県管理河川(美濃川) 顯示

(4) 対象の河段となる降雨 年 超過確率 1/30

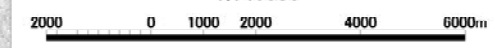
(5) 調査結果 現況

(6) 関係市町村 奈良市、大和高田市、大和郡山田、玉環市、橿原市、桜井市、葛上、平群町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原本郷、高取町、明日香村、上牧町、大和町、三郷町

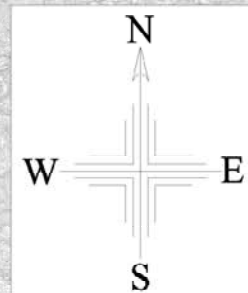
※この浸水想定は浸水想定は洪水法に基づく図定はではありません。



1:140000



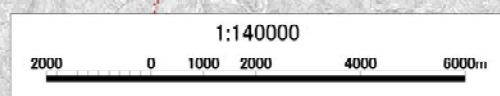
大和川水系 国管理河川及び県管理河川の浸水想定図（1/50規模降雨）【現況河道】



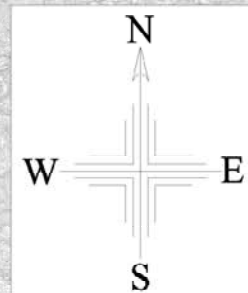
- 1 説明文
- (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、毎時降雨率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/60(2.0%)の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を告示した図面です。
- (2) この浸水想定図は、既往の河況及び治水施設等の整備状況を勘案して、毎時降雨率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/60(2.0%)の降雨に伴う洪水により対象となる河川が氾濫した場合の浸水の状況とシミュレーションにより算出したものです。
- (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河況条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、浸水想定区域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合は想定される浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、近年における土地利用の変化等を考慮し、実施しているため、各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- (1) 公表年月日 令和 年 月 日
- (2) 作成主体 奈良県農林水産部河川管理課
- (3) 対象となる河川 奈良県内の国管理河川及び奈良県管理河川(実施区間) 図示
- (4) 算出の前提となる降雨 毎時降雨率1/50
- (5) 河況条件 現況
- (6) 関係市町村 奈良市、大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、桜井市、御所市、生駒市、香芝市、葛城市、平群町、斑鳩町、川西町、三宅町、田原本町、橿原市、明日香村、高取町、大淀町、吉野町、下市町、黒滝村
- ※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。



- 凡 例
- 浸水した場合に想定される水深(ランク別)
- 10.0m以上の区域
 - 5.0~10.0m未満の区域
 - 3.0~5.0m未満の区域
 - 0.5~3.0m未満の区域
 - 0.5m未満の区域
 - 市町村境界
 - 河川等範囲
 - 洪水浸水想定区域の対象となる区間(国)
 - 洪水浸水想定区域の対象となる区間(県)



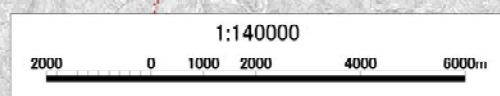
大和川水系 国管理河川及び県管理河川の浸水想定図（1/100規模降雨）【現況河道】



- 1 説明文
- (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、毎超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1.0%))の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
 - (2) この浸水想定図は、過去の河川及び治水施設等の整備状況を勘案して、毎超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1.0%))の降雨に伴う洪水により対象となる河川が氾濫した場合の浸水の状況とシミュレーションにより算出したものです。
 - (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河川条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果です。浸水想定域内に含まれていない地区においても洪水が発生する場合は想定される浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、近年における土地利用の変化等を考慮し、実施しているため、各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- (1) 公表年月日 令和 年 月 日
 - (2) 作成主体 奈良県農林土木マネジメント部河川整備課
 - (3) 対象となる河川 奈良県内の国管理河川及び奈良県管理河川(実施区間) 図示
 - (4) 算出の前提となる降雨 年超過確率1/100
 - (5) 河川条件 現況
 - (6) 関係市町村 奈良市、大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、桜井市、御所市、宇陀市、葛城市、平群町、斑鳩町、川西町、三宅町、田原本町、橿原市、明日香村、高取町、大淀町、吉野町、下市町、黒滝村
- ※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。



- 凡例
- 浸水した場合に想定される水深(ランク別)
- 10.0m以上の区域
 - 5.0~10.0m未満の区域
 - 3.0~5.0m未満の区域
 - 0.5~3.0m未満の区域
 - 0.5m未満の区域
 - 市町村境界
 - 河川等範囲
 - 洪水浸水想定区域の対象となる区間(国)
 - 洪水浸水想定区域の対象となる区間(県)



大和川水系 国管理河川及び県管理河川の浸水想定図（1/200規模降雨）【現況河道】



- 1 説明文
- (1) この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、毎時降雨率1/200(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/200(0.5%))の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。
 - (2) この浸水想定図は、過去の河川及び治水施設等の整備状況を勘案して、毎時降雨率1/200(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/200(0.5%))の降雨による浸水により対象となる河川が氾濫した場合の浸水の状況とシミュレーションにより算出したものです。
 - (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河川条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果です。浸水想定区域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合は想定される浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、近年における土地利用の変化等を考慮し、実施しているため、各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- (1) 公表年月日 令和 年 月 日
 - (2) 作成主体 奈良県農林土木マネジメント部河川整備課
 - (3) 対象となる河川 奈良県内の国管理河川及び奈良県管理河川(実施区間) 図示
 - (4) 算出の前提となる降雨 毎時降雨率1/200
 - (5) 河川条件 現況
 - (6) 関係市町村 奈良市、大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、桜井市、御所市、生駒市、香芝市、葛城市、平群町、斑鳩町、川西町、三宅町、田原本町、橿原市、明日香村、高取町、大淀町、吉野町、下市町、黒滝村
- ※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。



- 凡例
- 浸水した場合に想定される水深(ランク別)
- 10.0m以上の区域
 - 5.0~10.0m未満の区域
 - 3.0~5.0m未満の区域
 - 0.5~3.0m未満の区域
 - 0.5m未満の区域
 - 市町村境界
 - 河川等範囲
 - 洪水浸水想定区域の対象となる区間(国)
 - 洪水浸水想定区域の対象となる区間(県)

